

ステーション ニュース

38号



新年のご挨拶を申し上げます

新年あけましておめでとうございます。

皆さんは今年はどんな年にしたいでしょうか？ 皆さんそれぞれたくさんのお思いがあると思います。思いが叶えられるよう過ごせるといいですね。利用者皆様が笑顔で過ごせるよう、私たちスタッフもしっかり関わらせていただきます。今年もみどりヶ丘訪問看護ステーションをよろしくお願いいたします。

管理者 普川 利佳

今月の表紙は

田村 昌子さん（77歳）

いつも素敵な笑顔の田村さん。

ご主人が奥様をしっかりサポートしている仲よし夫妻なんですよ。

訪問の最後に必ず行うラジオ体操。おれんじすまいるが発足した年に始めた、運動を普及する取り組みのラジオ体操を、その後もずっと実践されています。なので体操のフォームがとても綺麗なんです！これからも継続していきましょうね。



また、通っているデイサービスでは陶芸に取り組まれていて、いろいろなものを作っています。可愛いお人形さんの作品が担当ナースのお気に入り。本当に可愛くて、こっそり仕事用携帯の待ち受けにしています(笑)

看護師さんのおしごと拝見！！

今回のお仕事紹介は「服薬管理」です。

服薬管理は、簡単に言えばお薬がきちんと飲めるようにすることです。お薬カレンダーやケースを使用したり、間違えて飲まないように飲むお薬をまとめたり、いろいろな工夫することになります。



お薬カレンダーは色々なタイプのものがありますが、薬の数や飲むタイミングなどで、どういったものがよいかを判断します。そのあたりも看護師に相談してもらえます！



薬の数が多い場合は、飲むタイミング（朝食後など）ごとにホッチキスなどで止めてまとめたりもします。また、医師に一包化（一つの袋にまとめてもらうこと）ができないか相談したりもします。



飲むお薬ではありませんが、インシュリンなどの注射がきちんと打っているかなどもチェックしていきます。

「お薬の飲み間違いが出てきた」「お薬がどこにあるかわからない」など、お薬で困ったことがあったり出てきたら、ぜひご相談ください！（*^-^*）

新メンバー 登場！！

12月16日よりスタッフが一人増えました！理学療法士の下山 亜季子さんです

「高槻みどりヶ丘訪問看護ステーションで約3年勤務したあと茨木の訪問部門に異動となり、高槻とはまた少し違った環境で訪問リハビリを行っていました。その後、産休・育休を経て、今回4年ぶりに高槻に戻ってくるようになりました。茨木での経験を糧にしながら利用者さん一人ひとりと向き合い、少しでも生活のお役に立てるようリハビリテーションを提供していきたいと考えています。気持ちも新たに頑張りますので、よろしく願いいたします。」



皆さん、どうぞよろしく願いいたします！ m(_ _)m

みどりヶ丘訪問看護ステーション 理念

私たちは、看護・リハビリの
発想と技術を駆使し、
あなたが生活の場において
笑顔で過ごせるよう支援していきます

社会医療法人 祐生会
みどりヶ丘訪問看護ステーション

〒569-1127 高槻市西真上1-35-17
Tel : 072-681-5605

Email: zaitaku@midorigaoka.or.jp

✿編集後記✿

このニュースがお手元にある時は年が明けているんですね。今年もどうぞよろしく願いします。

今年の年末年始は、私が働き始めてから四半世紀経ちますが、初めての9連休！しかし家に受験生がいるため特に予定もなく過ごしていると思います…。頑張れ受験生！

お正月の行事に「どんど焼き」がありますが、焼きミカン（しめ飾りのみかんなので必然的に焼かれる）を初めて食べたのはどんど焼きです。当時「みかん取って縄だけ燃やしたらいいのでは？」と思いながら、小学生の私はちょい焦げのみかんをハフハフ食べていたのです…。